

社会倫理の諸問題（2）

Overview

- ・ 社会的実践の根拠としての隣人愛
- ・ 諸教派・諸宗教の共存
- ・ 人種・民族差別
- ・ 身体的差異による差別
- ・ 性差別



同性愛者への「寛容」表現を削除—バチカン司教会議、保守派猛反発で

【産経ニュース、2014.10.19】バチカンで5日から開かれていたキリスト教カトリックの「世界代表司教会議（シノドス）」が19日閉幕した。同性愛者への寛容な態度の是非をめぐる激しい議論が行われたが、最終的な同意を得られず、教会のタブーに関わる問題の難しさが浮き彫りになった。

会議では18日、議論の最終報告書が公表された。同性愛者については「敬意と思いやりを持って迎えるべきだ」との項目が盛り込まれた。しかし、この項目を承認するかどうかの採決では、半数以上が支持したものの、承認に必要な3分の2以上には届かなかった。

13日に公表された中間報告は「同性愛者にもキリスト教社会に寄与する才能と資質がある」「教義に妥協せず、彼らの居場所を保証できるか」と強調。同性愛者団体からは教会の姿勢転換への「大きな前進」などとの期待が高まった。だが、教義に忠実な保守派は「教会史上最悪の文書の一つだ」などと激しく反発し、最終報告書では一連の文言は修正または削除された。

会議では原則として禁じられている離婚・再婚者への柔軟対応を示す項目も承認されなかった。ただ、教義と現実社会の乖離への対応に向けた議論は今後も続けられる方針だ。会議を招集した法王フランシスコは18日、「活発な議論がなければ、心を痛めていただろう」と述べ、忌憚のない意見交換に謝意を示した。

ティム・クック、同性愛を公表

- ・ 米アップルのティム・クック最高経営責任者（CEO）が10月30日、自らが同性愛者であることを公表する手記を米通信社ブルームバーグに寄せた。「同性愛者を励ますことになれば」と公表の理由をつづっている。
- ・ 「ゲイであることは、神が私に与えてくださったもっとも素晴らしい贈り物のひとつと私は考えている」（“I consider being gay among the greatest gifts God has given me.”）
- ・ 「人生における最も大事な問い掛けは『自分は他人のために何をしているか』だ」というマーティン・ルーサー・キング牧師の言葉を深く信じている、としてティム・クックCEOは今回の寄稿に臨んだという。

トルコ大統領、男女平等は「自然の摂理に反する」

【朝日新聞、2014.11.25】トルコのエルドアン大統領は24日、イスタンブールであった女性に対する暴力防止などを議論する国際会議で演説し、「女性と男性を平等の地位に置くことはできない。自然の摂理に反している」などと発言した。トルコの女性人権活動家からは「男女平等を定める憲法違反だ」などと反発の声があがっている。

エルドアン氏は「妊婦に男性と同じ条件の仕事させることはできない。子どもに母乳を与える母親を男性と同じにできない」と述べたうえで、「正しいのは、女性の間での平等であり、男性の間での平等だ」と強調した。

さらに、「我々の信仰（イスラム）では女性の地位は母親」「母親であることが（女性の）最高の地位だ」などと述べ、女性は結婚して出産すべきだとする持論を繰り返した。（後略）

セックスとジェンダーの違い

- セックス (sex) : 生物学的に規定される性。
- ジェンダー (gender) : 社会的に規定される性。
- 性同一性障害 (sexとgender identityの不一致)
- LGBT: lesbian, gay, bisexual and transgender people

性に関する聖書の記述

- 性倫理に関連する聖書の箇所
- 矛盾する内容をどのように理解すべきか?
- 同性愛者への批判のために、しばしば聖書が用いられてきた。
- 【参考】小原克博「新約聖書の性倫理——テストケースとしての同性愛」(宮谷宣史編『性の意味——キリスト教の視点から』新教出版社、1999年、134-154頁)。小原克博 On-Line にて閲覧可。
<http://www.kohara.ac/research/1998/10/article199810.html>

性理解をめぐる新約聖書内の矛盾

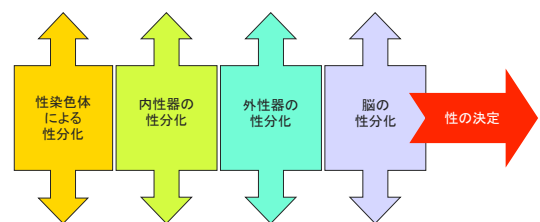
- そこではもはや、ユダヤ人もギリシア人もなく、奴隷も自由な身分の者もなく、男と女もありません。(ガラテヤの信徒への手紙3:28)
 - 妻たちよ、主を信じる者にふさわしく、夫に仕えなさい。(コロサイの信徒への手紙3:18)
- ※前者は男女の支配・服従の関係を否定しているが、後者はそれを強化している。

- 「なんと幸いなことでしょうか、あなたを宿した胎、あなたが吸った乳房は。」しかし、イエスは言われた。「むしろ、幸いなのは、神の言葉を聞き、それを守る人である。」(ルカによる福音書11:27-28)
 - しかし婦人は、信仰と愛と清さを保ち続け、貞淑であるならば、子を産むことによって救われます(テモテへの手紙一2:15)
- ※後者は、性と生殖とが一致した家父長制社会を代弁する言葉であるのに対し、前者はそれを破棄する。

同性愛差別の正当化のために用いられてきた聖書箇所

- 正しくない者が神の国を受け継がないことを、知らないのですか。思い違いをしてはいけない。みだらな者、偶像を礼拝する者、姦通する者、男娼、男色をする者、泥棒、強欲な者、酒におぼれる者、人を悪く言う者、人の物を奪う者は、決して神の国を受け継ぐことができません。(コリントの信徒への手紙一6:9-10)
- それで、神は彼らを恥ずべき情欲にまかせられました。女は自然の関係を自然にもとるものに変え、同じく男も、女との自然の関係を捨てて、互いに情欲を燃やし、男どうして恥ずべきことを行い、その迷った行いの当然の報いを身に受けています。(ローマの信徒への手紙1:26-27)

生物学的研究成果から見た性



男が先か、女が先か

【聖書】創世記 2:21-22

「主なる神はそこで、人を深い眠りに落とされた。人が眠り込むと、あばら骨の一部を抜き取り、その跡を肉でふさがれた。そして、人から抜き取ったあばら骨で女を造り上げられた」。

【免疫学】多田富雄

「女は『存在』だが、男は『現象』に過ぎない」。「女と、その加工品である男だけという単純化された二つの性と、それによって営まれる生殖行動しか存在しないよりも、さまざまな間性と間性的行動を持った人間の方が、生物学的にも文化的にもより豊かな種のように思われる」。

伝統的差別を克服するための試み

- 性差別の克服のため、**フェミニスト神学**が誕生
- 包含的言語 (inclusive language) による聖書翻訳
- 性別、人種、身体状況による差別を引き起こす可能性のある表現を改訂する。
- The New Testament and Psalms: An Inclusive Version, New York/Oxford: Oxford University Press, 1995など。

包含的言語による翻訳例

- 「主の祈り」 (マタイ6:9-13)
「天におられるわたしたちの父よ」 (Our Father in heaven)
- Our heavenly **Parent**
- Our **Father-Mother** in heaven
- **Abba** God in heaven
- 「神の息子」 (the son of God) → the child of God
- 「ユダヤ人」 → 「宗教的指導者」など。
- 否定的なニュアンスを持った Dark, Darken, Darknessを他の言葉に置き換える。

同性愛者に対する差別

- キリスト教保守派は同性愛反対の立場
- 現代の米国キリスト教における最大の問題の一つは同性愛
- 同性婚を認めるか？
- 同性カップルを「祝福」することができるか？
- 同性愛者を聖職者として認めることができるか？ この議論により、米・聖公会や長老教会は二分。

[参考] 聖職者による性的虐待

- 2002年、米カトリック教会で司祭による性的虐待問題が発覚して以来、問題が世界的に拡大してきている。
- ドイツ、アイルランド、メキシコ、オーストラリアなどでも訴訟問題が起きている。